



# 学校だより

11月号

【か】よくかんがえ 【な】なかよく 【が】がんばる 【わ】わたしたちかなっ子

神奈川小公式WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kanagawa/>

令和4年10月31日

横浜市立神奈川小学校

## みんなが輝いた「かなっ子スポーツフェスティバル」

副校長 松村 博行

10月15日(土)、天候にも恵まれ、「かなっ子スポーツフェスティバル 2022」が行われました。保護者の皆様に入替えのご協力をいただくなど、今年度も感染症対策を行いながらの開催でしたが、ペア学年競技(玉入れ)や高学年リレー、得点をつけての赤白による勝負の実施など、昨年度から一步前進した形で行うことができたこと、また、2名までの保護者の方が参観可能となり、昨年度に比べより多くの保護者の皆様に「かなっ子」たちの輝いている姿をご覧いただけたことを職員一同大変うれしく思っています。当日は PTA 役員の皆様、おやじの会の皆様にも、運営面で多大なご協力をいただきました。改めて心より感謝申し上げます。

当日の「かなっ子」たちの姿も、朝の開会式から最後の閉会式に至るまで1日を通して大変素晴らしかったと思います。演技や競技で躍動する姿、最後まであきらめずにがんばる真剣な眼差し、達成感に満ち溢れた生き生きとした表情など、全てが最高に輝いていました。

体を大きく使って生き物になりきった素敵な演技を見せてくれた1年生。他学年の演技を真剣に見つめる姿も見られ、初めての運動会を楽しんでいる様子が伝わってきました。フープを使った巧みな技と歌詞を見事に表現したツバメダンスを披露してくれた2年生。徒競走では、1つお兄さん、お姉さんになり力強さが増した走りを見せてくれました。3年生の縄を使った演技も、音楽に乗った様々な跳び方がとても見応えがありました。初めてのカーブを上手に駆け抜けた徒競走での走りも見事でした。ボール、竹馬、一輪車などの道具を使ってレベルの高い技をたくさん盛り込んだ演技を見せてくれた4年生。ペア学年玉入れでは、2年生をリードする姿が印象的でした。みんながピタッと静止した見事なバランス技とキレのあるダンスを披露してくれた5年生。応援でも下学年を引っ張るなど、高学年としてのたくましさを感じました。そして、小学校最後の運動会となった6年生。力強さと一体感が抜群で最高にかっこよかったソーラン節、徒競走での圧倒的なスピード、実行委員の主体的な仕事ぶりなど、すべてが「これぞ神奈川小の最高学年」と感じさせる素晴らしいものでした。

スポーツフェスティバルで見せてくれた姿から、半年間の子どもたちの成長を実感するとともに、子どもたちもスポフェスの成功を通してさらに一回り成長することができた、そんな価値のある1日になったことを、大変うれしく感じます。

今後も行事や様々な活動を通して、子どもたち自身が自己の成長や、みんなとつながることの喜びを実感できるような場面を、教職員一同でたくさん作っていきたいと考えています。

